

[A]

覚

今度、於（に）日光（に）御法事（に）付而、公家（の）門跡衆彼（の）御山江（に）下向（の）之節、  
 上州（に）木崎村へ寄馬（の）之儀、（か）如（く）此（を）以前（に）、同国上田島村（に）・反町村・  
 村田村（に）・市井村（に）・金井村（に）・上江田村（に）・上田中村（に）・三木村（に）・小角  
 田村（に）・平塚村（に）・上今井村（に）・小島村（に）・島村（に）・下田島村（に）・八木沼村・  
 わた田村（に）

右之所々（を）可（し）出（す）之候、（も）若（し）於（に）遅々（に）者、（そ）其所（の）之（を）給人（に）・御代官  
 可（し）為（す）越度（の）候、以上

慶安元子

三月八日

源左衛門（曾根吉次）印

内蔵（杉浦正友）允（印）

豊（阿部忠秋）後（印）

対（阿部重次）馬（印）

伊（松平信綱）豆（印）

右之所々

給人

衆中

御代官